

あとがき

当館の『研究報告』は、平成八年度に創刊号を刊行して以来、おかげをもちまして今回第二二号を刊行する運びとなりました。これもひとえに皆様方の御努力、御指導の賜物と感謝しております。

今号では、当館調査協力員の皆様から四本の「史料紹介」と三本の「研究ノート」の玉稿を頂戴しました。

「史料紹介」では、新井氏が昨年度に引き続き、築田家文書の書状類を、中村氏も昨年引き続き、木村正右衛門正則の手記「戊辰後経歴」も紹介しています。また当館所蔵の古文書の解読を行うボランティア・古文書研究会では、関宿藩の役所通達文書の写しである「御配符写帳」を、当館学芸課から複製が、本年度企画展関連の史料紹介を行いました。

研究ノートでは、石田氏が石碑調査の上で発見した書家「望月東雲」についての報告を、松井氏が長年の和船研究から得た知識をもとに和船製作を行った事例発表を、市川氏が平成二七年に起こった鬼怒川破堤洪水についての報告をしています。

これからも当館の展示テーマ「河川とそれにかかわる産業」や「関宿藩」などに関係するさまざまな研究成果を、広く紹介していきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願います。

なお、当館の調査協力員は、次の方々に委嘱しております。

- ・新井浩文〔地域史〕（埼玉県立文書館学芸主幹）
- ・石田年子〔民俗〕（野田市文化財保護審議会委員）
- ・市川幸男〔河川土木〕（財団法人全国建設研修センター研修局研修専門役）
- （元国土交通省江戸川河川事務所）
- ・岩槻秀明〔自然科学〕（野田市自然保護連合会理事）（気象予報士）
- （千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員）
- ・中村正己〔地域史〕（元境町教育委員会町史編さん室参事）
- ・松井哲洋〔和船研究〕（和船研究家）
- ・松丸明弘〔河川交通史〕（千葉県立東葛飾高等学校教諭）

千葉県立関宿城博物館 研究報告 第22号

平成30年3月23日発行

- 編集・発行 千葉県立関宿城博物館
〒270-0201 千葉県野田市関宿三軒家143-4
電話 04(7196)1400
FAX 04(7196)3737
- 印刷・製本 株式会社 正文社
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町1-10-6
電話 043(233)2235
FAX 043(231)5562